



平成23年5月1日発行

発行/(社福)江田島市社会福祉協議会
地域福祉課

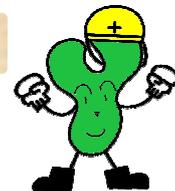
編集/

(電話) 0823-40-2210

(Fax) 0823-40-2502

第43号

「江田島市防災・減災シンポジウム」～H18年の断水災害を振り返る～開催しました



目指すは、災害「にも」強いまちづくり!



会場からも「断水時」について貴重な体験をお話いただきました。

「日頃のつきあい」が災害時にも生きる!

3月18日(金)江田島市農村環境改善センターを会場に「平成18年の断水災害を振り返る」をテーマとした江田島市防災・減災シンポジウムが、基調講演とパネルディスカッション構成で開催されました。

基調講演では、鳥取県日野ボランティア・ネットワークの山下弘彦さんより「～被災時の実践事例に学ぶ、被災者生活サポートボランティアセンターの役割～」と題して、被災地での事例を基に、被災者の心情に共感して支援することの大切さ、地域内のネットワ

ークを活かした幅広い支援の必要性についてお話をさせていただき、午後からは、真谷宏美さん(大君自治会長)、澤岡秀昭さん(江田島市企業局)、堂野崎平(江田島市社協事務局長)をパネリストに迎え、「住民組織」、「行政」、「社協」それぞれの立場から「あの時どう動いたのか」を振り返り、参加者の皆さんと一緒に、今後の減災・防災の取り組みには、平常時からの住民同士のつながりはもちろんのこと、関係機関・団体の連携も大切だということを話し合いました。



ふれあい・いきいきサロン情報

～地域の憩いの場 楽しい仲間の集まり～



「ふれあいサロン」は、いつでもどこでもおたがいさまの気持ちで、地域みんなが心をつないでいけるところ。

地域を大切に思う心、人を大切に思う心がみんなを元気にしていきます。

そこからまた“おたがいさまの心”が生まれ、ママエあいの輪が広がっていきます。



総会で話を聴いているヒトコマ



ゆっくり座って、井戸端会議。



多人数でも
少人数でも
楽しいゲーム

学びの場です！
「認知症サポーター
養成講座」という
勉強会の一場面。



記念撮影！はいっポーズ！！

写真協力

笑う会（沖美町畑）

ひまわり会（能美町高田）

椿の会（大柿町柿浦）

新開ふれあい交流会（大柿町深江）

常磐会（江田島町中郷）

いこいのつどい（能美町中町）

宮城県岩沼市災害ボランティアセンター 運営支援に行ってきました

東北地方太平洋沖地震で被災した宮城県において、災害ボランティアセンターでの調整業務（被災地域の情報把握、関係機関との調整等）と災害ボランティアセンターの運営支援を目的に、広島県社協の要請を受け、4月11日（月）から4月18日（月）まで、江田島市社協地域福祉課の河内係長が宮城県岩沼市の災害ボランティアセンターで運営支援に行ってきました。その活動報告については次のとおりです。また、江田島市社協では今後も引き続き被災者支援を続けていく予定です。

大阪から出発～バスに乗って約15時間～宮城県へ

中国・四国・近畿ブロック社協から、今回は総勢 58 名の職員が被災地へボランティアセンターの運営支援を目的に派遣されるということで、とりあえず大阪市の梅田にあるダイワハウスビル前に集合して、そこからバスで宮城県に向かうことになりました。原子力発電所の事故の影響で、福島県を迂回しなくてはならず、新潟方面から日本海側を通して宮城県入りするので、なんとバスの移動時間は約 15 時間かかりました。17:30 出発で翌朝の 9:00 ごろ到着です。バスの中で寝ることになるのですが、窓際に座ってしまったので、外の冷氣とバスの振動で



駅の高架だけが奇跡的に残っています。
(ここに乗って助かった方が数名いたそうです)



町並みがあったとは信じられない風景が続きます
(まだまだボランティアは危なくて入れません)

ろくに睡眠はできず、到着した頃にはフラフラの状態…。これからの業務のことを考えると「大丈夫なのか？」と、不安でいっぱいです。同乗していた皆さんも同じ心境のようで、口には出さないものの、表情は暗く、事前ミーティングがおこなわれる宮城県庁へ向かう列の足取りは重かったです。（単純に1週間分の食料や衣類などで荷物が半端なく重いことあったのですが…） なにはともあれ、ミーティングで現地の状況や気をつけることなどの説明を受けて、それぞれ派遣される班に分けられ、現地スタッフの車で現地へ向かうことになりました。（岩沼市班は広島市社協さんと2人でした）

ニュースや新聞やインターネット等でしか現地の状況がわからなかったのが、仙台市内の被害の少なさ（本当に普通でした）に驚いていたのですが、高速道路に乗ると風景が一変します。高速道路を挟んで海側が津波の影響で壊滅状態だったのです。どうやら、偶然に高速道路が第二の防波堤の役割を果たしてくれたようです。我々が派遣された岩沼市も同様で、市内を縦断している高速道路が防波堤となり、山側は普通でしたが、海側はもう何もありません…。車中で以前の町並みを説明してもらったのですが、あまりの被害状況に言葉が出ませんでした。



津波に流され、家の基礎しか残っていません。
(お家の方のご無事を祈るばかりです)

ネットて"つちく"あなたのえが"あ

しおかぜさん 活動記



がんばるあなたを応援します！！

「これまで何とか一人で頑張ってきた家事じゃけど、歳とったら段々つらくなってねえ…」と相談の声があり、しおかぜさん出動です！！

まずは、トイレとお風呂の掃除をお手伝い。

トイレが狭くてごめんね、大丈夫かいね？

さりげない気遣いの声かけに、

心温まる想いのする活動でした。



ネットて"つちく"あなたのえが"あ

「しおかぜさん」募集しています

～ご近所同士の助け合いを推進する「しおかぜネット」にご協力ください！！～



1時間からでも活動できます。
あなたも「しおかぜさん」登録してボランティア活動してみませんか？

ちょっとした「困りごと」のお手伝いです



家の中のお掃除
庭の草取り
ゴミ捨てのお手伝い
買い物のお手伝い
外出付き添い
託児・見守り・声かけ
簡単な修理
などなど・・・

「しおかぜさん」になると・・・

- 誰かの役に立てる！
(これぞボランティア活動の醍醐味ではないでしょうか)
- 学びや、仲間と出会うチャンスが広がる！
(ボランティアさん同士の交流会や研修会があります)
- 活動費(1時間あたり600円)がある！
(活動にかかる経費負担を軽減することを目的としています(注)賃金ではありません)

「しおかぜさん」登録は簡単！！
こちらへお電話ください

40-2210

江田島市社会福祉協議会「しおかぜネット係」

こんにちは

社会福祉法人 江田島市社会福祉協議会



江田島市障害者生活支援センターからのお知らせで～す！

♪ 社会生活力を高める講座♪ 料理教室開催！！

4月12日(火)に料理教室を開催し、自宅でも簡単に調理ができるレシピに取り組みました。

『さばみそ煮缶』や『合成調味料』を使い、参加者間で役割分担をしながら楽しく調理しました。試食後の茶話会では、「貧血を予防する食事の取り方って？」

「手際よく料理をするのは難しい(+_+)」など調理に関する話題や想いを共有しました。

生活上のちょっとした難しさをどうすればいいのか、みんなで克服しましょう。

今年度も皆さんの参加をお待ちしております。

開催は偶数月に予定しています。“しおかぜ通信”でチェックしてくださいね。



新人職員あいさつ！！

4月より‘自立支援センターあおぞら’から‘障害者生活支援センター’に異動になりました、宇根由美香です。



皆さまの生活上の困りごとの相談に精一杯対応していきます。まだまだ未熟ですが皆さま、どうぞよろしくお願いします。

「がんばります(●^o^●)」



5月の障害者生活支援センター予定表

日時	行事	開催場所
14日(土) 10時～16時	ぴあサポートサロン	ゆうゆう(自立支援センターあおぞら)
21日(土) 10時～13時	ピアトーク!	大柿老人福祉センター

※参加を希望される方や、お問い合わせは下記までご連絡下さい。

江田島市障害者生活支援センター

〒737-2295 江田島市大柿町大原505 (江田島市役所大柿分庁舎2階)

電話 57-2215 ファックス 40-3573

東日本大震災に係る義援金の募集について

東日本大震災に係る義援金を募集します。お寄せいただいた義援金は、各行政に全額お渡しします。そのうえで、関係機関で構成される義援金配分委員会によって配分が決定され、被災されたみなさまの生活再建のために直接届けられます。

- ・りそな銀行 東京公務部 (295)
普通預金 0036576 口座名義：社会福祉法人 中央共同募金会
- ・三菱東京UFJ銀行 本店 (001)
普通預金 0031265 口座名義：社会福祉法人 中央共同募金会
- ・三井住友銀行 東京公務部 (096)
普通預金 0155400 社会福祉法人 中央共同募金会災害口
- ・ゆうちょ銀行 郵便振替口座 00170-6-518
口座名義：中央共同募金会 東日本大震災義援金
- ・中央三井信託銀行 本店営業部 (110)
普通預金 1457460 社会福祉法人 中央共同募金会 災害義援金口
- ・農林中央金庫 本店 (110)
普通預金 7250380 社会福祉法人 中央共同募金会



www.akaihane.or.jp

●新しい別冊データベース「はねっと」をご覧ください。

災害ボランティア・NPO活動支援のための募金について

被災地で活動するボランティア団体・NPOへの支援金を募集します。今回の震災では、かつてない長い支援活動が必要となります。そこで大きなチカラになるのは、被災地で活動をつづけるボランティア・NPOです。その息の長い継続的な活動を支えるための「助ける人を助ける」新しい募金が生まれました。災害ボランティア・NPO活動を支援するための募金に、ぜひご協力をお願いいたします。

- ・三井住友銀行 東京公務部 (096)
普通預金 0162085 社会福祉法人 中央共同募金会 ボランティア口

5月 心配ごと相談所のご案内

〈開設時間 午後1時～3時30分〉



相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に応じて解決に努めます。問題によっては関係機関の紹介もします。相談所は市内のどこでもご利用できます。

6(金)	江田島市 農村環境改善センター	12(木)	大柿公民館	19(木)	三高会館	26(木)	江田島公民館
------	--------------------	-------	-------	-------	------	-------	--------

心配ごと相談所の開設について、今年度から以下の点が変更となりました。

日程：沖地区 (旧) 土曜日 → (新) 木曜日

会場：沖地区 (旧) 市役所 三高支所 → (新) 三高会館

大柿地区 (旧) 大柿老人福祉センター → (新) 大柿公民館



江田島市社会福祉協議会 えがお えたじま 応援センター

〒737-2302

広島県江田島市能美町鹿川2060番地 (能美福祉センター内)

電話 (0823) 40-2210 fax (0823) 40-2502

